

# 一般ごみ



ごみ袋は市販の45ℓ以下の透明または半透明のものを使ってください。

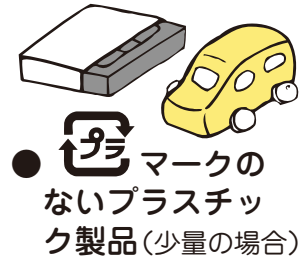
## ●生ごみ

※よく水を切ってください。料理くず、残飯、茶がら、たまごのからなど



## ●紙おむつ

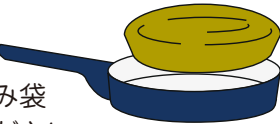
汚物をトイレに流してから出してください。



●マークのないプラスチック製品(少量の場合)

## ●食用油の廃油

固めたり、布や紙にしみ込ませてごみ袋に入れて出してください。



※ペットボトル等に入れて出さないでください。

## ●竹串

収集時に刺さらないように、折って紙に包むなどして出してください。



## ●紙くず

※新聞紙、雑誌、段ボール、古布などは、地域の集団回収で再生資源としてリサイクルできます。(詳しくは20ページ)



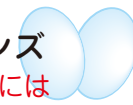
## ●落ち葉、剪定枝葉(1袋まで)

※2袋以上は、「粗大ごみ受付センター」に申し込んでください。



## ●コンタクトレンズ

※トイレや排水口には流さないでください。



## ●花火

(使用済で水に漬けたもの)



## ●アルミ容器・皮革類(ベルト、靴など) ゴム類(ゴム手袋、スリッパなど)



## 新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスクやティッシュなどの捨て方

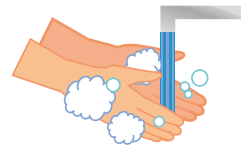
①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしぼって封をしましょう。



②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりしぼります。

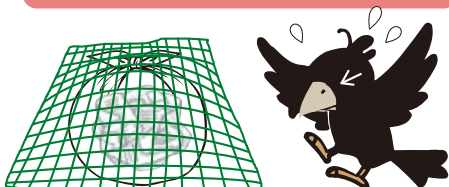


③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

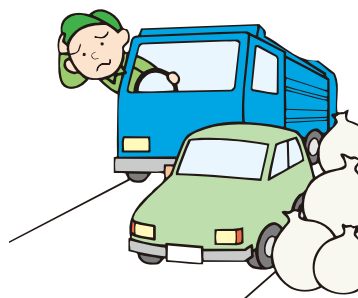
## カラス対策をしましょう



生ごみを出すときは新聞紙で包むなど、外から見えないうえで、ネットをしましょう。

※破損の恐れがあるため、ネット以外の使用は控えてください。

## 迷惑駐車をなくしましょう



車を停めていると、ごみを確認・収集できない場合があります。路上の迷惑駐車はやめましょう。

## 収集できないごみに貼る「啓発シール」



「収集曜日ではない」「分別できていない」「粗大ごみの予約をされていない」など、収集できないごみが出ている場合は、啓発シールを貼ってごみを残します。